

各位

「平成29年度しが生物多様性大賞 協働部門」を受賞しました

 2018年2月20日
 積水樹脂株式会社

積水樹脂株式会社(本社：大阪市北区 代表取締役会長 兼 CEO: 福井 彌一郎)が参画する「生物多様性 湖東地域ネットワーク」※が、業種の異なる企業が連携し生物多様性保全活動に取り組んでいること、広域を移動するトンボをテーマにし、それぞれの事業所において保全活動を行っていることが評価され、この度、「平成29年度 しが生物多様性大賞 協働部門」を受賞いたしました。

※「生物多様性 湖東地域ネットワーク」……

滋賀県 湖東地域における企業4社(旭化成株式会社、旭化成住工株式会社、積水樹脂株式会社、株式会社ダイフク)が、企業の事業所および、その周辺の自然環境を保全し、エコジカルネットワークを復元することで広域のかつ本質的な生物多様性保全に貢献することを目的に共同で立ち上げた団体です。

記

- 受賞名：平成29年「しが生物多様性大賞」(協働部門)
 [主催：滋賀県、滋賀経済同友会(共催)]
- 受賞団体名：生物多様性 湖東地域ネットワーク
 (参画団体名：五十音順)
 旭化成株式会社 守山製造所
 旭化成住工株式会社 滋賀工場
 積水樹脂株式会社 滋賀工場
 株式会社ダイフク 滋賀事業所
- 受賞活動名：トンボ79大作戦 ～湖東地域のトンボを救え！～
- 受賞日：2018年2月7日(水)



■ 表彰状



■ 生物多様性 湖東地域ネットワークメンバーとの記念撮影



■ 主な活動の様子：トンボ観察会(上段)
 トンボ生息環境改善[貯水池](下段)

せいぶつたようせい こうちいき

生物多様性 湖東地域ネットワーク

“生物多様性 湖東地域ネットワーク”とは…

- 各地で**企業を中心に様々な主体が連携**し、湖東地域で広く生物多様性保全を推進するつながりです。
- 各主体が得意なことを持ち寄り、個々の負担を減らしながら**連携によるメリット**を高めています。
- 共通の取り組み「トンボ79大作戦」を展開し、**楽しく継続的な保全活動**に取り組んでいます。

目的 湖東地域の生物多様性を保全する

体制



活動の場



活動内容

1. **情報の蓄積** : 地域の自然環境の基礎的情報の蓄積
2. **保全の実践** : 科学的データに基づく保全計画の策定と実践
3. **共有と発信** : 保全に関する情報や手法の共有と発信
4. **普及・啓発** : 活動を通じた生物多様性の普及・啓発、人材育成

発起企業：旭化成(株)・旭化成住工(株)・積水樹脂(株)・(株)ダイフク

生物多様性 湖東地域ネットワーク 連携プロジェクト

トンボ79の大作戦

湖東地域のトンボを救え!

“79”のひみつ

トンボは日本全国で約200種類見つかっています。滋賀県ではその半分の100種類が記録されており、現在、湖東地域では**79種類**が生息しています。そして、そのうち**26種類**のトンボについて、近年数が減ってきたり絶滅の恐れがあるとされています。



なぜ、トンボ?

トンボは種類によってくらしている環境が違います。そのため、トンボを調べることでその場所がどのような状態なのかを知ることができます。特に幼虫は水中で暮らし、親になると陸上でくらすため、水辺やそのまわりの環境の状態やつながりを測る**ものさし**になります。

湖東地域とは?

湖東地域は**びわ湖**と**鈴鹿山地**に囲まれており、いろいろな環境があるため、たくさんの種類のトンボがくらしています。川や池、田んぼなど水が豊かにありますが、住宅や工場、農地など人の手で自然環境を変えた場所もたくさんあります。



トンボを通じて、

湖東地域の生物多様性を守る!

1 大作戦

湖東地域の全トンボ 79 種を探そう!

まずはトンボ探りをする事で、自然と仲よくなりましょう。身近な場所でトンボを通じて現状を知り、何が大切なのかを体験します。



2017年度
発見トンボ数
54種
(達成率 68%)

2 大作戦

湖東地域のトンボを守ろう!

湖東地域にくらす希少なトンボやその生育環境を守ることで、他の生きものたちや自然を広く守ることにつながります。



2017年度
保全アクション数
29項目

3 大作戦

みんなに知らせよう!

自然の大切さや守ることの必要性をたくさんの人に知らせ、地域の自然のことを少しでも考えるきっかけをつくりたい。



2017年度
知らせた人数
655人

※1: 琵琶湖博物館共同研究プロジェクト『2010年代の滋賀県のトンボ』より湖東地域で確認のあった種のみ抽出
 ※2: 1のうち『滋賀県レッドデータブック2015年版』に掲載されている種
 ※3: 2の種に対して保全に関するアクション(モニタリング、情報発信、保全区設定、環境改善・創出など)を実施した数
 ※4: 本活動に関係する観覧会や発表会、保全に関するイベントにおいて本活動の紹介を行ったイベントの参加の個人数



トンボ79大作戦 2017 年度活動報告

作戦

1 湖東地域の全トンボ79種を探そう!



- 合計19日間、82地点
- のべ157人参加

→ 新たに8種確認して、合計54種



2017 年度
新規確認



作戦

2 湖東地域のトンボを守ろう!

→ 6種について保全のための29アクションを実施



- 守山エリア
- 企業内生息地の維持 (砂の堆積する水路の保全)
- 観察会による普及啓発



- 日野エリア
- 企業内生息地の維持 (洗場や浮島による水辺環境の多様性向上)



- 東近江エリア
- 地域の生息状況調査
- 企業内ピオトーブ整備
- コンテナピオトーブ設置



- 日野、竜王エリア
- 企業内生息地の維持 (飼米農湿地の保全)
- 観察会による普及啓発



- 守山エリア
- 地域の生息状況調査
- コンテナピオトーブ設置



- 竜王、守山エリア
- 企業内生息地の維持 (砂の堆積する水路の保全)
- 看板設置による普及啓発

作戦

3 みんなに知らせよう!

→ イベントを通じて、のべ655人に説明

滋賀 GPN 生物多様性セミナー



- 滋賀グリーン購入ネットワーク 会員企業への発信
- 滋賀県内の企業や行政との情報交換

皆様からの意見

第7回 MLF びわこ会議



- 行政、自治体、NPO、企業など 滋賀県の幅広い団体への発信
- グループディスカッション『湖東地域の連携を活かす!』

トンボ調査・観察会



- 企業の従業員や地域の方との交流
- 子どもたちと楽しみながら活動
- 観察会 8回、のべ138人参加!